



# 学校だより



宮城教育大学附属特別支援学校

令和3年8月26日(木) No. 6

## 教育目標

- 1 児童生徒一人一人の発達に応じた適切な教育を行い、心身の調和的な発達を図ります。
- 2 社会の一員として、心豊かでたくましく生きる力を身に付けた子供の育成を目指します。

TEL 022-214-3353

FAX 022-214-3362

E-mail : tokushi@tokushi.miyakyo-u.ac.jp

URL : <https://tokushi.miyakyo-u.ac.jp>

青葉山に子供たちの明るい声と笑顔が戻ってきました。夏休みが明け、子供たちは、よりたくましく、一回り大きく成長したように見えます。

さて、現在、国内では、感染力の強い新型コロナウイルス感染症変異株が猛威を振るい、仙台においても、今までにない第5波の感染拡大の波が押し寄せています。若い世代での感染急増による学校等における感染拡大も懸念されます。また、政府から宮城県に8月27日より9月12日までの緊急事態宣言が発令されました。保護者の皆さまも、ご不安、ご心配をお感じのこととお察し申し上げます。

本校では、今までも、本校独自に作成したガイドラインに従い、ご家族の皆さまのご理解ご協力のもと、高い基準の感染症対策を実施し、授業を継続してまいりました。感染対策の徹底、三密回避の行動の徹底、手指消毒の徹底、児童生徒・教職員ともに体調不良の場合の特別休暇取得の徹底、ICT等の活用とともに学部単位の活動の徹底、給食時の接触回避の徹底、人の接触部のアルコール消毒の徹底、熱交換換気システム導入など、考えうる限りの対策を講じています。教職員のワクチン接種も進んでおります。また、教育実習生にも、事前2週間の健康調査に加え、PCR検査陰性証明の提出を義務付けています。

過去1年半のwithコロナの学校生活で得た知見を駆使し、私たち教職員一同、緊張感をもって、より一層対策を強化することで、安心安全な学習環境を維持し、子供たちの学びの連続性を保障する所存です。皆さまとともに、コロナ禍における子供たちの最善の学びの形を追求し、日々過ごしてまいりたいと思います。

ご家庭におきましても、お子さまのみならず、同居されるご家族の皆さまの毎日の体調管理について、引き続きご配慮を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染しうるものです。その場合は、本校児童生徒の健康はもちろんのこと、罹患された本人・ご家族を第一に考えながら、ガイドラインに従い対応していく所存です。

秋は、さまざまな行事が目白押しの季節ですが、今後の行事实施については、感染状況等を鑑みながら検討し、その都度、ご家庭に連絡させていただきます。

ご心配、ご不安なことも多々あると思いますので、何なりと、学校までご相談ください。

引き続き、皆さまの、ご理解、ご協力を賜りますよう、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

(校長 高田 淑子)